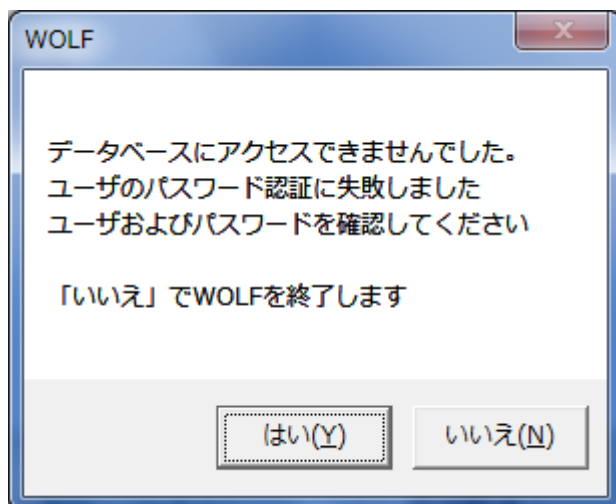


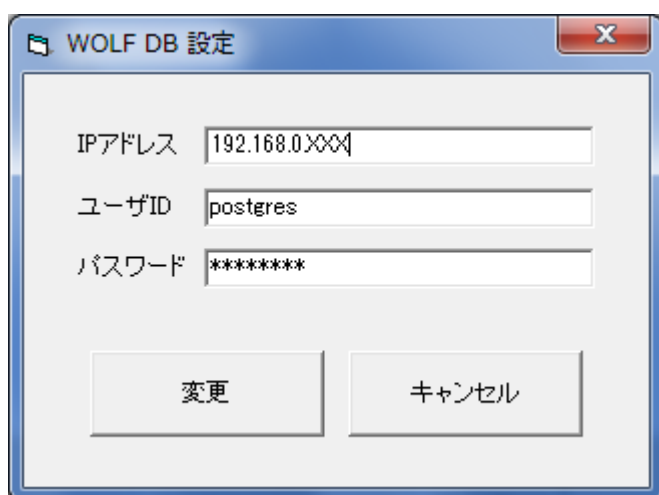
## WOLF3クライアントからWOLF3サーバへ接続できない場合のWindowsファイアウォール設定について (Windows 7、Windows Server 2008 R2)

クライアント PC での WOLF 起動時に下記画面が表示される場合、サーバ PC のデータベースにアクセスできていない状態です。



「はい」を選択すると WOLF DB 設定画面が表示されますので、WOLF サーバ PC の IP アドレスとユーザ ID、パスワードを確認してください。

ユーザ ID、パスワードは WOLF をインストール時のデフォルトでは、「ユーザ ID : postgres」、「パスワード : postgres」となっています。



上記の設定に問題がなく接続できない場合は、ネットワークの問題などが考えられますが、まずは後述のファイアウォール設定の確認をお願いいたします。

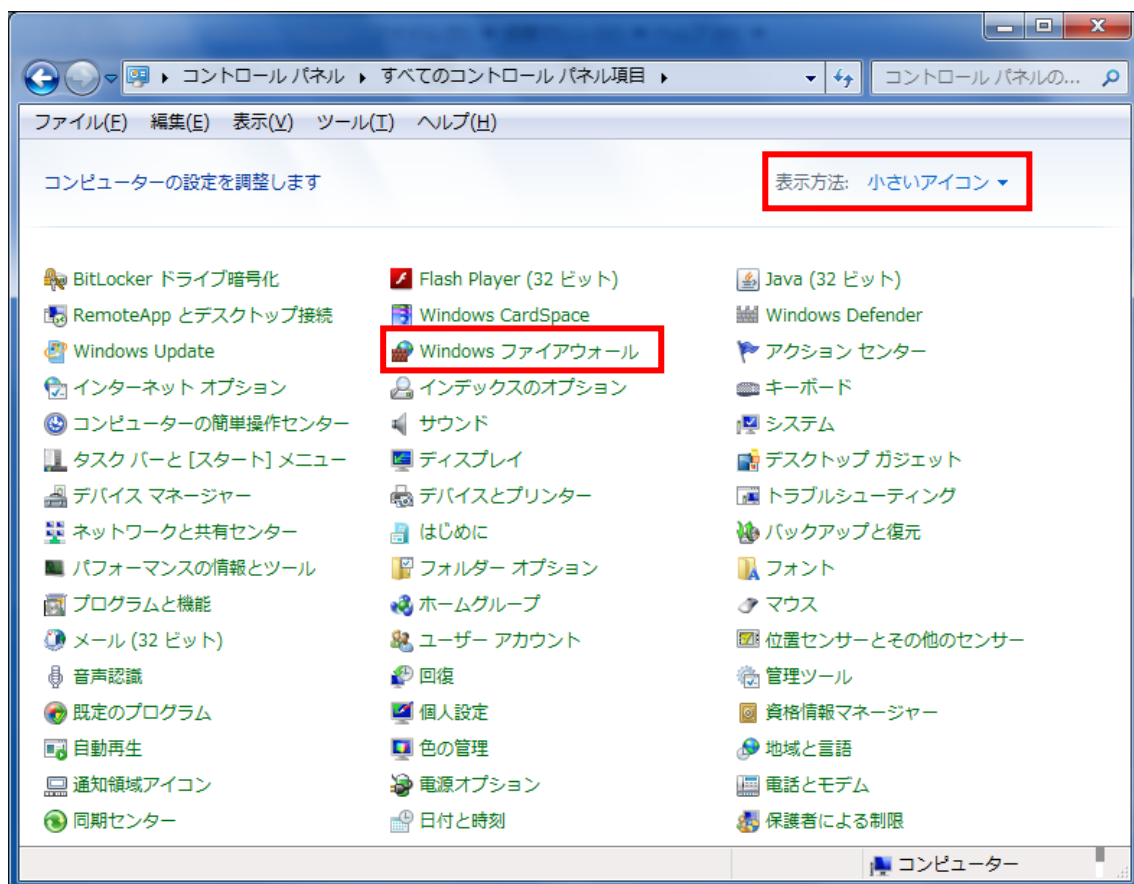
ここでは Windows ファイアウォールの設定を説明します。

ファイアウォール設定は WOLF サーバ PC で必要な設定となります。

また、他社製セキュリティソフト等に付属しているファイアウォールが導入されている場合は、同様の設定が必要となります。

Windows のスタートメニューなどからコントロールパネルを表示し、右上の表示方法が「カテゴリ」になっている場合は「小さいアイコン」に変更してください。

Windows ファイアウォールを選択してください。



Windows ファイアウォールの設定画面が表示されます。

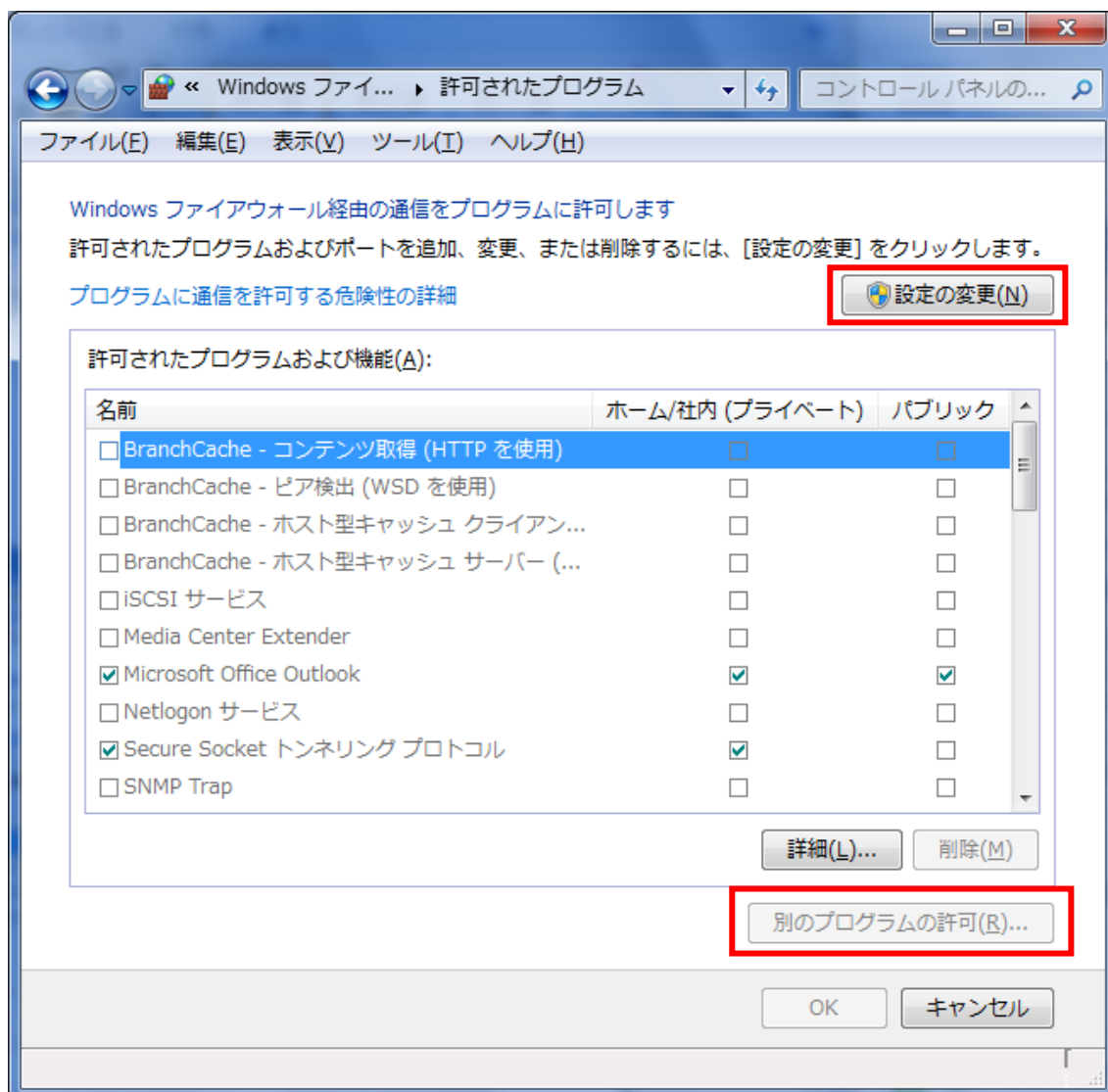
ホームネットワークまたは社内ネットワーク（プライベート）ネットワークとパブリックネットワークのファイアウォールの状態がそれぞれ有効になっていることを確認してください。

左側の項目から「Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」を選択してください。



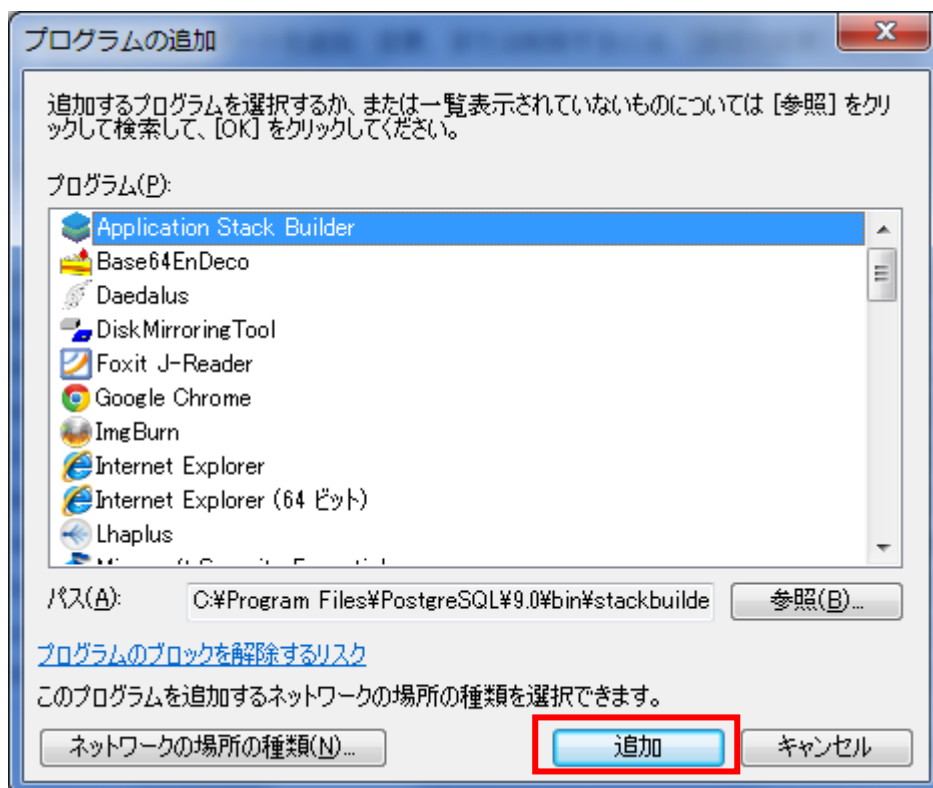
画面右下の「別のプログラムの許可」ボタンを押下してください。

ボタンが押せなくなっている場合は、右上の「設定の変更」ボタンを押下してください。

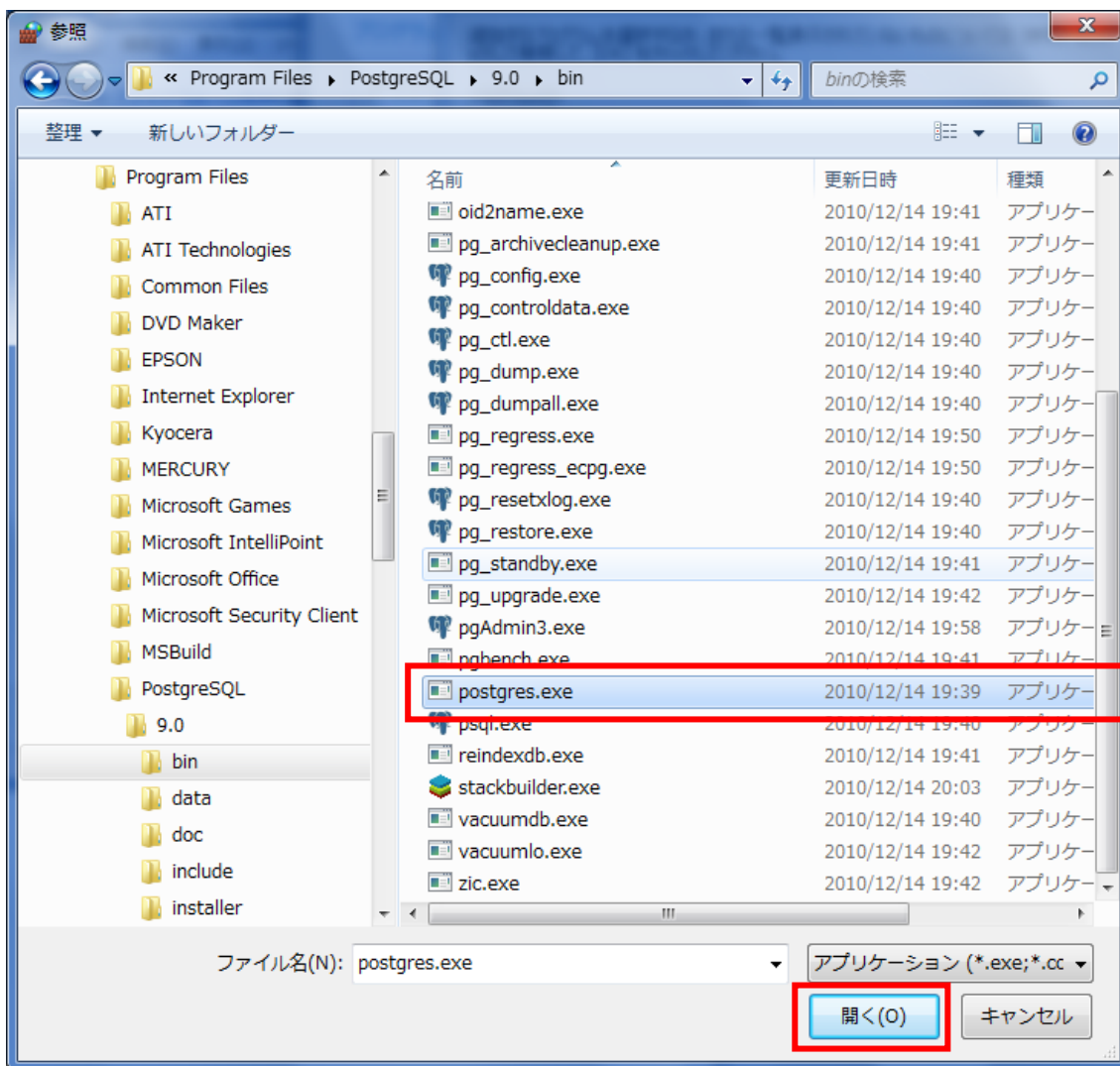


プログラムの追加画面が表示されます。

「追加」ボタンを押下してください。



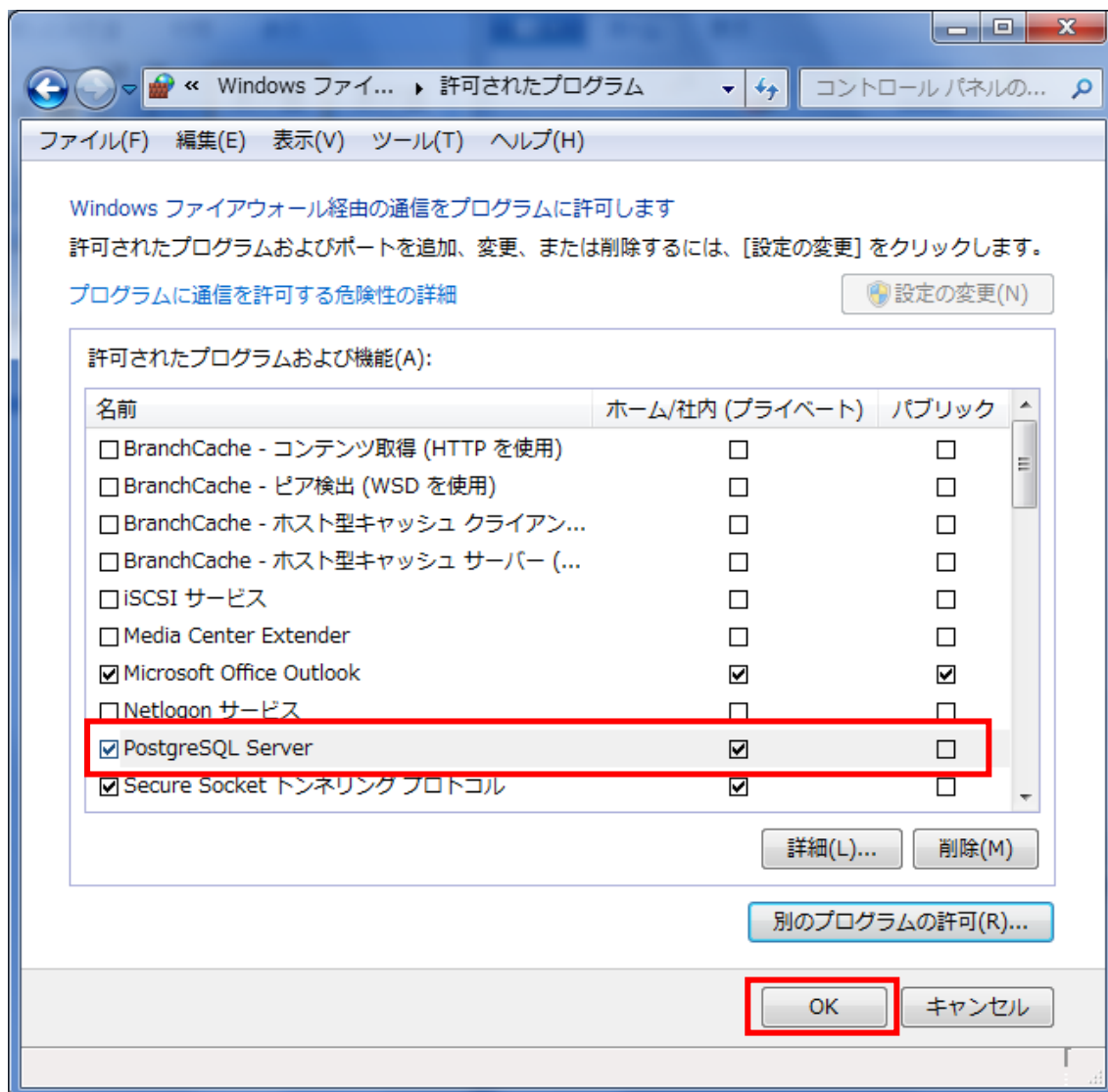
「C:\Program Files\PostgreSQL\9.0\bin」フォルダの「postgres.exe」ファイルを選択し、「開く」ボタンを押下してください。



「PostgreSQL Server」が追加されていることを確認してください。

「ホーム/社内(プライベート)」、「パブリック」のチェックボックスは、WOLF を使用しているネットワーク環境に応じて選択してください。

最後に「OK」ボタンを押下してください。



以上で WOLF サーバでのファイアウォール設定は完了です。

クライアント PC にて WOLF を起動し、WOLF のログイン画面が表示されることを確認してください。

上記設定で接続できない場合は、Windows ファイアウォール以外のファイアウォールソフトが導入されている可能性や、クライアントとサーバを構成するネットワーク環境自体の問題の可能性がありますのでご確認をお願いいたします。